

# 授業科目「人間と哲学」×街の達人発展学習プロジェクト 特別公演会

## 「フアシリテーターの達人に聞く『質問力』の極意」



### 特別講演会の実施

「街の達人発掘・発展学習プロジェクト」では、学生と市民が科学・技術や哲学などさまざまなテーマで議論し、共に学ぶ場を創出することで、自分自身の価値や地域の魅力の再発見を目指して活動している。

その一環として、定期的に「達人」を大学にお招きして、学生達に向けた特別講演会を行うて頂いている。平成28年度の第1回目の特別講演は、株式会社シエハラサード代表取締役の坂本祐史氏をお招きして、5月16日(月)に開催した。題目は「フアシリテーターの達人に聞く『質問力』の極意」であった。

金沢工業大学の授業「人間と哲学」を受講している2年次生を中心に、およそ70名の参加者が金沢工業大学23号館パフォーミングスタジオに集まった。学外から社会人10名程にも、学生達とともに参加頂いた。

今回講師を務めて頂いた坂本祐史氏(以下、坂本氏)は前述のとおり株式会社シエハラサードで代表取締役として人材育成に関わられているほか、NPO法人百万石ワールドカフェの代表理事も務められている。ご多忙のなか、お時間を調整して頂いての特別講演会であった。

### 『質問力』の極意

「質問」と一口に言っても、その種類はさまざまである。坂本氏には、「自分のための質問」・「相手のための質問」といった、質問の種類と効果をご教授頂いた。

まずはじめに「否定しない」、「最後まで聞く」、「相手の話を途中から持っていかない」など、質問をするうえでの心構え・最低限のルールを意識することが大事であるということを学んだ。



参加者は皆、真剣に聞き入っていた。人と協力して「ト」を起こす時の言葉の重要性についても学んだ。その後、質問を「深め」、「広げる」、といった、質問する際のスキル面について学んだ。質問者は、つい自分の得意な分野に話を持っていくような誘導的な質問をしがちであるが、それでは本質的な議論には辿り着かない。会話を行い、質問を投げかけるといった何気ない行動のなかにも、時として心構えやスキルが必要だということも学んだ。特にフアシリテーターは、人の話をうまく引き出す必要がある、こういったスキルを身に付けておくことが非常に大事なのだと、深く感じることができた。

## 質問力の効果を体験

「質問力」を身に付ける為には、これらの心構えとスキルが必要である。これを念頭に置いて、参加者同士へアになり、お互いに質問をしよう実践を行った。話し手と聴き手にわかれ、話を引き出していくというものであった。参加者たちは話を「深め」、「広げる」といったことを意識していた。また、坂本氏から「抽象的な質問から具体的な質問へ」という、より一層話を広げるための極意も伝授され、参加者はこれらのスキルを駆使しながら相手へ質問を投げかけていた。

今回、学外の社会人の方も10名程参加頂いたが、それぞれ立場も違い、また学生にとっても普段あまり馴染のない方々であった。学生にとっては大人の質問力や聴き方を学ぶチャンスでもあり、お互いにとって刺激的な体験となったようであった。学生同士も、学部や学科が違う相手と会話をを行うことは、今後社会に出るにあたって必要な価値観を醸成する良い機会になったのではないかと思う。今回の特別講演は、社会人として、ひいては一人の人間として必要なスキルを学ぶことのできる参加者にとって非常に有意義なものであったと感じていく。



「わかったつもりではイノベーションは起きない」という言葉が印象に残っている。技術者であっても相手の視点に立つて理解し、分かち合うスキルが必要である、としみじみと感じた。

## 世代を超えた共創教育

金沢工業大学では、平成28年度から学外の社会人が授業に参画し、学生とともにアクティブ・ラーニングを行う授業を開始している。「人間と哲学」科目で行った今回の特別講演会は、共創教育が掲げる「世代・分野・文化を超えた」という点での成功事例であったと言える。

現実の具体的問題を他者と討論することにより自らの考えを持つと同時に、他者の考えを理解し他者とともに考えることを実践することで、グローバル社会で技術者が求められる思考力を養うことができる。その過程では今回学んだ「質問力」の涵養は必須であり、今回「達人」である坂本氏による講演を受けたことは、学生にとって、今後の糧となる貴重な経験となったのではないかと思う。「質問は苦手だったが、今回を機に意識が変わった」と言っている学生の言葉が印象的であった。

「街の達人発掘・発展学習プロジェクト」では、これからも学生達にとって意義のある、「達人」による講演会を、社会人にも開かれた形で企画していく予定である。

ファシリテーターの達人  
株式会社シェヘラザード  
代表取締役



さかもと ゆみこ  
坂本 祐央子 氏